

センダイベクター技術を用いた臨床用iPS細胞作製キット 「CytoTune-iPS」

企業名	株式会社IDファーマ		
所在地	東京都千代田区	資本金	30百万円
設立	2003年9月	従業員数	24名
コア技術	センダイベクター及センダイベクターを利用したリプログラミング技術		

開発製品／技術の概要

- センダイベクターは、血液を含む多くの細胞に導入可能で、細胞核の中に入らず大量のタンパク質を作り出すことを特徴とするベクターとなる。
- CytoTune-iPSはセンダイベクターに山中教授の発見したリプログラミング因子を搭載したベクターから構成され、**簡便、迅速、かつ効率よく、遺伝子に損傷のないiPS細胞を作製することが可能な、iPS細胞作製キット**となる。

特徴・ポイント

- iPS細胞を簡便にしかも効率良く作製可能。
- iPS細胞を少量の末梢血から作製可能。
- より癌化を引き起こす可能性が低いL-Myc（リプログラミング因子）を使用。
- 再生医療用として、iPS細胞を用いた再生医療全般が対象領域となる。

主な実績

- メガファーマ、バイオベンチャー、大学、研究機関など多数の機関に対してキット販売及び実施許諾実績あり。

マッチング先への要望など

マッチング先として希望する業種／業界	連携することで想定される利点
① 再生医療を目指す医療機関及び製薬会社	・当社が保有する特許技術をベースとしたセンダイベクター及びそのノウハウを活用した再生医療・遺伝子治療の開発が可能となる。
② 遺伝子医療を目指す医療機関、製薬会社	
③ 上記企業からのベクター及び細胞受託製造	



NEDO事業の概要

- 当社はこれまでiPS細胞作製用キットを世界中に販売してきたが、今後、再生医療の現場に対してGMP対応の臨床用iPS作製キットを開発及び提供をすることで、日本初の技術を世界の再生医療のスタンダードにでき、また難病に苦しむ多くの患者に希望を与えることができる。
- NEDO事業では、「臨床使用iPS細胞作製用ベクターのGMP対応製造技術の整備」をテーマとして事業を行い、臨床用iPS細胞を製造するためのGMP対応ベクター製造技術に重要なpre Master Virus Bankを樹立することができた。その後、事業で得られたシードを用い、臨床用iPS作製キットの製品化に成功し代理店を通した一般販売を開始した。